

美ら海・美ら島の未来を担う 科学者養成プログラム



本プログラムは、将来の科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、高い意欲や突出した能力を持つ小中学生を発掘し、理数・情報分野の学習などを通じてその能力を伸ばさせる体系的な取り組みです。

国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)の支援を受けた琉球大学を含む全国19機関(東京大学・筑波大学・金沢大学等)が特別な教育プログラムを実施します。小学校5年生から中学校3年生の児童・生徒を対象に公募・選抜を行い、受講生は年間を通して高度で体系的な教育プログラムを受講します。研究機関、博物館、スーパーサイエンスハイスクールなどを含めた科学技術系リソースがみなさんを全面的にバックアップします。



対象

小学校5・6年生、中学生

費用

無料 (応募および受講の費用は無料です。)

募集地域

全国 (琉球大学千原キャンパスに月2回程度通える方。第二段階プログラムでは交通費の一部補助有。)

募集人数

40名程度

●カリキュラムの一例 (実施時に変更の可能性があります。)

- ・科学とは何か? 科学者は何をする人? 科学者になるには?
- ・海で生物が減少した原因は何だろうか? - 議論を通して問題解決の方法を探る -
- ・世界の「素」は何だろうか?
- ・スーパーコンピュータで見るスーパー台風のでき方
- ・うそ発見器付き数当てマジック
- ・研究結果を大学教授と議論しよう - ジュニア学会 -

※2019年度では16回のカリキュラムを提供予定 (2月まで月2回程度)

●応募から開校式までの流れ (都合により変更する場合があります。詳細はHPをご確認ください。)

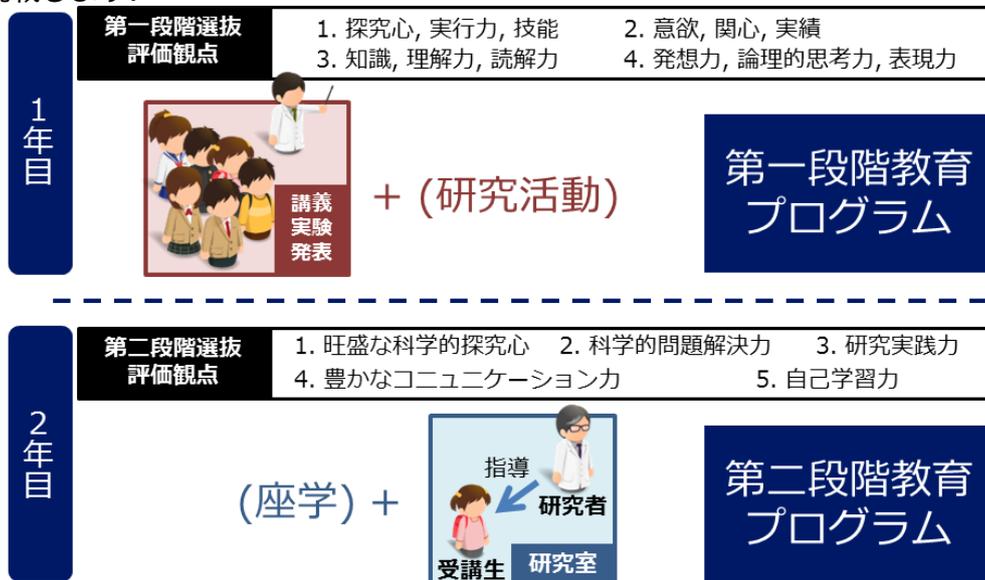


主催: 琉球大学

沖縄県教育委員会 沖縄県立博物館・美術館
連携機関: 一般財団法人 沖縄美ら島財団

教育プログラム

科学の分野に非凡な才能を持つ児童・生徒を発掘し、その個性や能力を育成する教育プログラムを実施します。第一段階教育プログラムでは、年間を通して講義、演習・実験、グループ討議などを実施し、科学者として必要な基盤的能力を幅広く育成します。このプログラムは隔週の土曜日に琉球大学で実施され、大学教授等の研究者が直接指導します。第一段階教育プログラム修了後には二次選抜が実施され、第二段階教育プログラムの受講生が選抜されます。選抜された受講生は、大学等の研究室で研究を行い、学会発表や科学コンテスト等に挑戦します。



募集要項・応募書類送付先

募集人数 40名程度 (第一段階教育プログラム受講生)

募集対象 2019年4月時点で小学校5・6年生, 中学生 (過去の不合格者は再受験可能です。)

費用 無料 (※会場までの交通費, 食事費などは受講生の負担です。)

募集期間 2019年4月20日(土)~5月10日(金) 消印有効

応募方法 下記URLよりダウンロードした応募書類(志願書・志願理由書(・推薦書))に必要事項を記入し, 下記の応募書類送付先に郵送(簡易書留)にてお送りください。



〒903-0213 沖縄県西原町字千原1番地

国立大学法人 琉球大学 グローバル教育支援機構 琉大八カセ塾事務局

URL: http://www.ged.u-ryukyu.ac.jp/jr_doctor

選考方法 選考委員による書類審査と筆記・面接試験

選考結果発表 6月7日(金)までに応募者全員に書面又はメールにて選考結果をご連絡する予定です。

お問い合わせ

下記のメールアドレスに1. お名前, 2. 学校名(児童・生徒のみ), 3. E-mailアドレス, 4. 電話番号をご記入の上、お問い合わせ内容を送付ください。担当より回答させていただきます。

お問い合わせ先: r-jrdr@acs.u-ryukyu.ac.jp